

News

自粛緩和

6月に入り、コロナウイルスへの警戒レベルが下がった関係で徐々に学生が学校に登校できるようになってきた。研究室でも、コロナ対策をしっかりとった上で、実験を再開するメンバーがちらほらと。それでもまだまだ本来の賑わいは戻っていない。メンバー全員が元気に再開できる日がそう遠くないことを願う。



実験を行っている ALAGBAOSO, Chidube Anthony (D2)。

ゼミ再開

6月30日よりゼミが再開された。しかし、まだ従来の形式を取るわけにはいかず、この研究室ではおそらく初めてとなるオンラインゼミが開催された。研究室のメンバー全員が揃ったのは今年度初めてとなった。オンラインではあったが、先生方含め、研究室のメンバーの顔が久しぶりに見られて安心した。

計画停電

6月19日に神戸大学で計画停電が行われた。それに伴い、本研究室でも常に稼働している機械を予備電源につなげるなどの対応を行った。例年は一日中研究室で待機し、みんなでトランプなどをして時間を潰すのだが、今年はコロナ対策のため、停電開始時と停電終了時のみ研究室に訪れ作業を行う形となった。



停電終了時に電源をつなぎ直している 榎田麻里 (M2)。

フリートクスペース

今回は M2 の榎田さんが登場。自粛生活中にお世話になったグッズを紹介してくださるとのこと。榎田さんお願いします（以下文章榎田）。

長い自宅待機期間にとても役に立ったものたちを紹介させていただきます！

1位 ビーズクッション



体にとてもフィットするので、一度座ると離れられません。1日中ごろごろできます。

2位 Bluetooth スピーカー



音質がとても良いので、家にいながら映画館くらいの迫力で動画を

楽しめました！あと防水なので、お風呂とかでも聴けます。

3位 長い充電器



iPhone の充電器を 2 m ほど延長してくれます。部屋のどこにいても充電しながら携帯を触ることができるのでとても快適です！

以上、おうち時間を充実させてくれたグッズ 3 つでした。とても便利なので是非試してみてください。

編集後記

自粛緩和により徐々に社会が動き出しているようですが、私がこの記事を書いている今現在ではまだまだコロナが治まったとは言えない状況です。各員が油断せず、今後も出来る限りの対策を講じる必要があります。大変だと思いますがみなさん一緒に頑張りましょう！

竹本 孝多(M1)